書写

	発行者		教科書の記号・番号	判型	検定済年
番号	名称	略称	数付音の記方・笛方	総ページ数	快足仍干
2	東京書籍	東書◆	書写 101 201 301	ΑВ	
	/ 八八八 目 和		F 401 501 601	320	
11	学校図書	学 図◆	書写 102 202 302	В 5	
11	于汉囚音	→ △▼	五▼ 402 502 602	350	
17	教育出版	教出◆	書写 103 203 303	В 5	平成31年
17	教育山瓜	教 山 ▼	章	326	一十八八八十
38	光村図書	光 村◆	書写 104 204 304	В 5	
50	儿们囚音		育プ 404 504 604	314	
116	口木立数山區	本文教出版 日 文◆ 書写 105 205 305 405 505 605	В 5		
110	日本文教田版		章子 405 505 605	312	

^{※「}発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の 発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊 数	発 行 者
30∰	東書、学図、教出、光村、日文

2 学習指導要領における教科・学年の目標等

【国語科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

〔知識及び技能〕の内容

(3) 我が国の言語文化に関する事項

○書写

文字を書く基礎となる「姿勢」、「筆記具の持ち方」、「点画や一文字の書き方」、「筆順」などの事項から、「文字の集まりの書き方」に関する事項へと、内容を系統的に示している。さらに、文字や文字の集まりの書き方を基礎として、筆記具を選択し効果的に使用するなど、目的や状況に応じて書き方を判断して書くことについて示している。

【学年の目標】

[第1学年及び第2学年]

- (ア) 姿勢や筆記具の持ち方を正しくして書くこと。
- (4) 点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くこと。
- (ウ) 点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して、文字を正しく書くこと。

[第3学年及び第4学年]

- (ア) 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと。
- (イ) 漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。
- (ウ) 毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くこと。

「第5学年及び第6学年」

- (ア) 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書く こと。
- (4) 毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くこと。
- (ウ) 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くこと。

【参考:「小学校学習指導要領解説 国語編「第1章 総説 2 国語科の改訂の趣旨及び要点」から(抜粋)】

(2) 学習内容の改善・充実

④我が国の言語文化に関する指導の改善・充実

中央教育審議会答申においては,「引き続き,我が国の言語文化に親しみ,愛情を持って享受し,その担い手として言語文化を継承・発展させる態度を小・中・高等学校を通じて育成するため,伝統文化に関

する学習を重視することが必要である。」とされている。

これを踏まえ、「伝統的な言語文化」、「言葉の由来や変化」、「書写」、「読書」に関する指導事項を「我が国の言語文化に関する事項」として整理するとともに、第1学年及び第2学年の新しい内容として、言葉の豊かさに関する指導事項を追加するなど、その内容の改善を図った。

【参考:小学校学習指導要領解説国語編「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い 2 内容の取扱いについての配慮事項」から(抜粋)】

- カ 書写の指導については、第2の内容に定めるほか、次のとおり取り扱うこと。
 - (ア) 文字を正しく整えて書くことができるようにするとともに、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てるように配慮すること。
 - (イ) 硬筆を使用する書写の指導は各学年で行うこと。
 - (ウ) 毛筆を使用する書写の指導は第3学年以上の各学年で行い,各学年年間30単位時間程度を配当する とともに,毛筆を使用する書写の指導は硬筆による書写の能力の基礎を養うよう指導すること。
 - (エ) 第1学年及び第2学年の(3)のウの(イ)の指導については、適切に運筆する能力の向上につながるよう、指導を工夫すること。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表 (調査結果は「別紙1」)

		調査研究事項(調査研究の対象)	対象の根拠(目標等)	数値データの単位
	a	姿勢や用具の持ち方、使い方を取り上げているページ数	各学年の目標(1)	ページ
	b	点画の書き方を取り上げている項目数	各学年の目標(1)	個
硬筆	С	文字の組み立て方、文字の形を取り上げている項目数	各学年の目標(1)	個
· 毛 筆	d	文字の大きさや配列を取り上げている項目数	各学年の目標(1)	個
筆	е	目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして 書くことを取り上げている箇所	各学年の目標(1)	箇所
	f	発展的な内容を取り上げている箇所	小学校学習指導要領第1章総則	箇所

イ 調査項目の具体的な内容(調査結果は「別紙2」)

- ① 教科書の特徴をより明確にするため、具体的に調査研究する事項
 - b 点画の書き方の内容で示されている項目
 - c 文字の組み立て方、文字の形の内容で示されている項目
 - d 文字の大きさや配列の内容で示されている項目
 - e 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くことの内容
 - f 発展的な内容を取り上げている学習の内容
- ② 調査対象事項を設定した理由等
 - ・ 書写において取り上げられている文字、書き方、用紙や筆記具等は、国語の授業や児童の日常の生活と関連をもつため、配慮することが大切である。そのため、学習指導要領で示された指導事項がどのように取り上げられているか、実際の日常生活や学習活動に役立つようにどのように取り上げられているかを調査する。(b、c、d、e)
 - ・ 発展的な内容については、小学校学習指導要領第1章総則「第2 教育課程の編成 3教育課程の編成における共通事項 (1)内容等の取扱い イ」において、「学校において特に必要がある場合には、第2章以下に示していない内容を加えて指導することができる。」と示されている。また、「(3)指導計画の作成等に当たっての配慮事項 イ」では、「各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようにすること。」と示されている。

そこで、教科書に発展的な内容として明記されている箇所について、学習指導要領に示されている内容と同様に調査することとした。(f)

③ 調査の方法

- a~d 目次で示されている小単元を整理するとともに、指導の中心として取り上げられている文字等を抽出し整理する。
- e 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くことの内容について整理する。
- f 発展的な内容については義務教育諸学校教科用図書検定基準第2章2(16)に基づき、発展 的な学習内容以外のものと区別して、発展的な学習内容であることが明示されているものを整 理する。

(2) 構成上の工夫(調査結果は「別紙3」)

以下の観点について、箇条書きで記載する。

- ア 毛筆の書き初めで示されている文字
- イ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫
- ウ ユニバーサルデザインの視点
- エ デジタルコンテンツの扱い
- オ その他

「別紙1」【(1)内容 ア 調査研究の総括表】(小学校 書写)

f 発展的な内容を取り上げている箇所		0	1	3	2	3	1.8
	e 目的に応じて使用 する筆記具を選び、 その特徴を生かして 書くことを取り上げ ている箇所	15	11	14	8	10	11.6
	d 文字の大きさや配列を取り上げている項目数	19	12	23	18	18	18.0
硬筆·毛筆	c 文字の組み立て、 文字の形を取り上げ ている項目数	41	32	38	40	51	40.4
	b 点画の書き方を 取り上げている項 目数	51	38	45	49	50	46.6
	a 姿勢や用具の持ち、使い方を取り上げているページ数	98	32	32	42	32	36.0
項目	発行者	東書	承	教出	光村	日	平均值

表中の平均値は、項目ごとの各発行者の平均を小数第二位で四捨五入した値を示している。

b、c、d 1、2学年は硬筆、3学年以上は硬筆及び毛筆による学習である。目次に取り上げられている項目の数を取り上げている。

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東書】(小学校 書写)

取り上げられている文字等	
d 文字の大きさや配列を取り上げている項目 取り上げている項目	
取り上げられている文字等 こい こ う い り (ひらがな五十音) (かたかな五十音) 三 上 川 ハ 立 足 貝 六 空 耳 (たてがき・よこがき) 目 四 円 月 二 正 う も り い つ エ ね た ホ 三 生 車 下 ミ シ ニ キ ち あ れ ぬ オ カ 赤 見 学 糸 青	カ か セ せ モ も ヤ や 三 三 ナ ト ハ ハ ソン ッシ (かたかなの ひょう) 三 音 川 休 田 町 虫 風 学校で木を… 分 会 エ 土 右手で… 寺 目 四 円 百 五 月 太 半 図 心 書 正 立 今 二 下 市 谷 元 上 立 今 二 下 市 谷 元 ま西南北 音楽会 言 田 時間 電車 鳥の声が… 刀 カ 里 高 作 買 ところが… (手紙)
c 文字の組み立て方、文字の形を取 り上げている項目 ・ひらがなの かきかた(かくじゅん しょう ・ひらがなの ひょう ・かたかなの ひょう ・かたずるの かきかた(ひつじゅん) ・なまえを かこう ・かん字の かきかた(ひつじゅん) ・なまえを かこう ・かん字の かきかた(ひつじゅん) ・なまえを かこう ・かん字の かきかた(ひつじゅん) ・なまえを かこう ・なまえを かこう ・かくの ながさと むき ・一年生の まとめ ・できるように なったよ	・かたかなの 書き方(文字ぐらべ) ・かん字の 書き方(ひつじゅんの きまり) ・かん字の 書き方(面の つき方と 交わり方) ・かん字の 書き方(文字の 形) ・かん字の 書き方(文字の 中心) ・かん字の 書き方(面の むきと、画と画の 間) ・二年生の まとめ ・「ありがとう」を つたえよう
もえみ 2 末 手 力 シカるウむ モ キ 三赤 フ キ 手 力 シカウむ モ ボ 二赤 ブ ひお 男 キ 男 キ 男 キ 男 キ 男 キ 歩 学 学 学 学 学 学 学 学 学 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	オトチュヒムモ 日 米 花 学 (れんらくちょう) 王 青 言う 赤い車 手紙を書き… 日 日 甲 里 貝 月 手 天 木 (かんさつカード) 分 会 工 土 右手で… ラ 思 語 年 同 形 刀 カ 里 言 田 時間 電車 鳥の声が… ラ 思 語 年 同 形 刀 カ 作ところが… (手紙)
b 点画の書き方を取り上げている項目 ・たのしくかこう(えんぴつで かいて みよう) ・ひらがなの かきかた(かきはじめと からがなの かきかた(下まがり」) ・ひらがなの かきかた(下おり」) ・ひらがなの かきかた(下おり」) ・ひらがなの かきかた(下おり」) ・ひらがなの かきかた(下むすび」) ・ひらがなの かきかた(下むすび」) ・ひらがなの かきかた(下とり」にねっ っしたがなの かきかた(下とり」にねっ ・かたかなの かきかた(下とめ」にはねっ にはらいっと「おれ」「まがり」) ・かたかなの かきかた(下とめ」にはねっ ・かたかなの かきかた(下とめ」にはねっ ・かん字の かきかた(下とめ」にはなり」 ・たん字の かきかた(下とり」になっ ・かん字の かきかた(であってきをむ。) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・かたかなの 書き方(「止め」「はね」 「はらい」と「おれ」「まがり」) ・かん字の 書き方(点画の名前) ・れんらくちょうを 書こう ・かん字の 書き方(画の 長さ) ・かん字の 書き方「おれ」の むきと 「はらい」の むき ・かんさつした ことを 書こう ・かん字の書き方(画の つき方と 交わり方) ・かん字の書き方(画の ひきた、画と 画の 間) ・二年生の まとめ
孙 种	無の沙牛

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東書】(小学校 書写)

取り上げられている文 字等	朝ごはんを… 元気よく… 水 モチモチ… (はがき・ふうとう)	(ノート) 紙ごみは… (新聞) (手紙・ふうとう)	
	・文字の大きさと字間 ・三年生のまとめ ・はがきでつたえよう	・ノートを書こう (ノート・ ・行の中心と行間 紙ごみ ・調べたことを伝える新 (新聞 間を作ろう ・お礼の気持ちを手紙 (手紙で伝えよう	
4	土 花 田 馬 水 赤 同 間 文 金車 半 女 毎 三 音 川 休 牛 子茶 乗 友 由 国 父 (原こ) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	キ 三 玉 言 山 出 草 書 点 家 表 亙 友 を 名 坂 級 客 後 左右 友 左 右 右 希 土地 金 銀 言 語 根 球 館 始 (/ート) 竹笛 南 雲 日 星 客 写 委 感 所	
・立て方、文字の形を いる項目	・筆順の決まり ・原こう用紙に書こう ・実験したことを書こう ・三年生のまとめ ・はがきでつたえよう	 ・画の長さと間かく ・画の方向(左はらい) ・筆順と字形 ・組み立て方(左右の部分) ・ルろいろな組み立て方 ・調べたことを伝える新聞を作ろう ・四年生のまとめ ・お礼の気持ちを手紙で伝えよう 	
取り上げられている文字等	NSいるな線) ニ エ 両 来 ロ 女 山 図 面 毎 画 にう用紙) 番 米 火 週 米 心 元 七 子 代 三紡に録) を記録) で たわとり モチモチ…	下日人光心手 三玉言山出草書点家 夏反友冬名坂級容後 ざわんねずみえび 界―… 手話 紙・ふうとう)	
7	 ・毛筆の学習をはじめよう ・「横画」 ・「たて画」と「点」 ・「おれ」 ・原こう用紙に書こう ・「はらい」 ・日本がリンとで書こう ・ひらがな ・三年生のまとめ 	<td color="2" color<="" rowspan="2" td=""></td>	
学年	第の沙年	無 4 孙 中	

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東書】(小学校 書写)

取り上げられている文字等	白馬 日記 出席 図書 満月 無口 庭園目然を守る (ノート) (パスター) (リーフレット) 雪とけて… 当番表を… 助け合いの心 星ふる町 大造じいさん… 大造じいさん… 大造じいさん… (カード・寄せ書き)	中秋の名月 (ポスター) 追い求めて… 朝の治たい… 新たな世界 君たちに… (色紙・短冊・卒業文 集・コップ・旗・ランチ マット)
d 文字の大きさや配列を 取り上げている項目	漢字どうしの大きさ 自馬 目記 目	・用紙に合った文字の 大きさ ・発表のためのポス ターを書こう ・文字の大きさと配列 (小筆) ・六年生のまとめ ・書写展覧会を開こう
取り上げられている文字等	道 運 進 送 起 建 辺(ノート) 成長 感 原 馬 府 臣 皮 会 星ふる町 大造じいさん…	湖 人 重 力 立 日 心 旅行 付 秋 生命 牧場 幸 星 山 出 行 形 春 益 先 院 浅 低 観 熱 目 見 台 虫 徳島… 新たな世界 君たちに… (色紙・短冊・卒業文集・コップ・旗・ ランチマット)
c 文字の組み立て方、文字の形を取り 上げている項目	・組み立て方 (Iこよう) ・ノートを書こう ・点画のつながりと接し方 ・五年生のまとめ	・組み立て方(三つの部分) ・点画のつながり ・字形の整え方 ・大年生のまとめ ・書写展覧会を開こう
取り上げられている文字等	下日人光心手きずならなうずらはさみずい成長感原馬府田及会型を30m 大造じいさん…	 下日人光心手 旅行付秋生命牧場 (メモ・カード・ポスター・はがき) (インタビューのメモ) あられありがとうめあて あられありがとうめあて 新たな世界君たちに… (色紙・短冊・卒業文集・コップ・旗・ランチマット)
b 点画の書き方を取り上げている項目	・学習の準備をしよう(毛筆で書いてみよう) ・ひらがな(点画のつながり) ・点画のつながりと接し方 ・五年生のまとめ	・学習の準備をしよう(毛筆で書いてみよーう) ・点画のつながり ・書く速さ ・インダビューのメモを取ろう (フェンらがな(文字と文字のつながり) あ・六年生のまとめ ・六年生のまとめ ・ 十二年年のまとめ ・ 十二年年のまとめ
茶	継の沙年	窯の沙件

〇第1・2学年は硬筆のみ、第3学年以上は硬筆及び毛筆の内容である。 〇複数の指導事項が重複している項目は、重複して記載している。

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 学図】(小学校 書写)

取り上げられている文字等		(はがき) 名月をとって… 車庫 遠足の… さじなめて… ー日の… さらさら…
d 文字の大きさや配列を取り上げている項目取り上げている項目		・文字の大きさと配列・三年生のまとめ
取り上げられている文字等 つくし ことり さら かも っ ば ば きょう ごま しつぽ きっぷ いかのおすし ふな 三 ハ 左 六 川 右 立 音 竹 町 九 カ 王 山 夕 青年 出口 名人 具 田 干 耳 下 火 円 白 入 虫 金 雨 きっぷ いかのおすし 赤いおりがみ…	の 4 ん き つね きょうの も な モ ヤ ナ セ 十 セ レ ゾ ゾ ソ ナ メ チ 千 千 十 七 レ ム ゾ ソ ナ メ チ 千 千 七 日 半 年 三 三 二 十 田 田	山里 平 実 筆車庫 遠足の… さじなめて… ー日の… さらさら…
。 文字の組み立て方、文字の形を取り 上げている項目 ・ひらがなを かこう(ひつじゅん) ・ひらがなを かこう(ひつじゅん) ・じの かたち ・かん字を かこう(ひつじゅん) ・かんの ながさと ほうこう(かくの ながき) ・かくの ながさと ほうこう(かくの ほううし) ・しゃくの ながさと ほうこう(かくの ほうこう) ・一年生の まとめ	年生で 学しゅうした こと ・にて いる 文字 ・かん字の ひつじゅん ・画の 長さと 方こう(画の 長さ) ・画の 長さと 方こう(画の 万こう) ・文字の形 ・文字の中心 ・点や画のつき方と交わり方 ・二年生のまとめ	・三年生のまとめ・・三年生のまとめ・・
取り上げられている文字等 いろいろなせん) い う か け ん せ え と わ を に す み む すな うみ モシカ コーヒー カワセミ ・ ハ 人 王 竹 木 ・ ト 子 目 九 宇 山 見 気 ・ 山 夕 青年 出口 名人 ・ 田 干 耳 下 火 円 白 入 虫 で 雨 ・ 耐 本 本 大 かえる ビル 草花 で ガム 村人 かえる ビル 草花 で ガム 村人 かえる ビル 草花	# 1 8 6 6 6 7 7 1 3 3 3 4 4 4 4 6 6 6 6 6 7 7 1 8 3 4 4 6 6 6 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	(いろいろな線) ニ 三年生 寺 幸 葉 葉 木 住人 本州 太平洋 月 有名 練習 野球 ビル ピザ カニ つり 名月や池を… 山里 平 筆 土 羊 玉乗り 高 湖 ガーゼ 名月をとって… 車庫 遠足の… さいさらら…
b 点画の書き方を取り上げている項目 ・えんぴっ でかこう ・ひらがなを かこう(とめ、はね、はら ・ひらがなを かこう(おれ、まがり) ・ひらがなを かこう(おれ、まがり) ・ひらがなを かこう(むすび) ・かたかなを かこう(むすび) ・かん字を かこう(むれ、まがり、そり) ・かん字を かこう(おれ、まがり、そり) ・かん字を かこう(おれ、まがり、そり) ・かん字を かこう(おれ、まがり、そり) ・かん字を かこう(おれ、まがり、そり) ・かん字を かこう(おれ、まがり、そり) ・かん字を かこう(おれ、まがり、そり) ・かん字を かこう(おれ、まがり、そり) ・かんの ながさと ほうこう(かくの なが さ) ・かくの ながさと ほうこう(かくの ほう こう) ・一年生の まとめ	 一年生で 学しゅうした こと ・画の 長さと 方こう(画の 長さ) ・画の 長さと 方こう(画の 方こう) ・点や画のつき方と交わり方 ・点や画の間 ・二年生のまとめ 	- はじめの練習 - 横画 - たて画とはらい - おれとはね - 由がりとおれ、点 - ひらがな - 画の長短と文字の中心 - 三年生のまとめ
新 新 一 新 一 新 中	無の沙母	無の沙母

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 学図】(小学校 書写)

取り上げられている文 字等	三年生で学習したこと 葉の花や月は東に… 失敗は… 文字の大きさと配列 (ふうとう) 四年生のまとめ ふるきをたずねて… ひさかたの… ちはやぶる…	初心わする… 名も知らぬ… 平和 査 報 弁 考える子 快い風 手編み (今月の生活目標) 待はあけぼの… 殊雪の…	ーを聞いて 子いわく にわかに 実りの秋 明るい街 夢の実現 (一筆箋)
d 文字の大きさや配列を 取り上げている項目	・三年生で学習したこと ・文字の大きさと配列 ・四年生のまとめ	- 四年生で学習したこと 初心わする… ・文字と行の中心 平和 査 報 ・文字の大きさと配列 考える子 快 ・五年生のまとめ (今月の生活 ・五年生のまとめ 様はあけぼの	・五年生で学習したこと・文字の大きさと配列・六年生のまとめ
取り上げられている文字等	未来 失敗は… 友 協和 辞典 辺 塩 各 放 臣 同 左右 原 成 者 明星 明 星 灯 和 味 側 最 貨 意 固 間 府 道 起 関 達 賀 果物 点 単 参 然 初夏 感動 悲願 望遠 回路 作家 ひさかたの… ちはやぶる…	独自 告白 在 布 技術 原因 修理名も知らぬ… 飛ぶ 独立 対応 必要 春はあけぼの… 残雪の…	秘 盛 我 にわかに… 風 針 仁 砂 測 翌 恩 賃 意 困 閣 灰 遺 起 固い約束 一人じゃないから… 開閉 (一筆箋)
c 文字の組み立て方、文字の形を取り 上げている項目	・三年生で学習したこと・点画の交わり方と接し方・筆順と字形・文字の組み立て・点画の方向と間かく・四年生のまとめ	・四年生で学習したこと・・点画のつながりと筆順・五年生のまとめ	・五年生で学習したこと・文字の組み立て・字形を整える・六年生のまとめ
取り上げられている文字等	蓮筆 乗車 栄光 勇気 ルビー りんご 未来 失敗は… 元気 礼 浅 好 残 配 試 代 老 式 児 兆 友 協和 辞典 辺 塩 各 放 臣 同 果物 点 単 参 然 まず み む る 記念 初夏 作家 ふるきを… ひさかたの… ちはやぶる…	減税 独自 告白 修理 初心… 名も知らぬ… 道 建造 通過 迷路 起 あこがれ ゆず うめ かき 飛ぶ、独立 対応 適 建 起 ただいま 必要 春はあけぼの… 残雪の…	::
b 点画の書き方を取り上げている項目	・三年生で学習したこと・曲がりと反り・点画の交わり方と接し方・点画の方向と間かく・ひらがな・四年生のまとめ	・四年生で学習したこと ・「「こよう」の筆使い ・「ま先の動きと点画のつながり ・点画のつながりと筆順 ・五年生のまとめ	・五年生で学習したこと 退 起 延 きずな 秘 盛 我 にわかに… ・「ま先の動きと点画のつながり 思いやり に む さ ゆ に む さ ゆ に む さ ゆ 捨てる神あれば…
孙	無 4 	継の沙弁	無の沙年

〇第1・2学年は硬筆のみ、第3学年以上は硬筆及び毛筆の内容である。 〇複数の指導事項が重複している項目は、重複して記載している。

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教出】(小学校 書写)

取り上げられている文字等		
d 文字の大きさや配列を 取り上げている項目		
取り上げられている文字等	ことり いけ つり あめ ぬの ろる き は ほ い り わた ねこ れんこん ほたる ぬりえ きもの がっきゅうかい でんしゃ きゅうしょく びょういん おじいさんは… せみ すいか のり ふうせん (ひらがな五十音) ロ ヨット ユ ニューストケーキ デパート ソッシ シマラソンシュート か カ き キ せ セ も モ や ヤ キャベツ ゼリー 田 白 田うえ 二 ハ 四まい 目 月 六 音 八 竹 左右 よ サ も ヨ ふ ラ 土 七 なみ音 竹ぶえ ねん土 土 青 一年生 川 山 小学校 夕 名 夕やけ 円 音 日なた 白 中 生 耳 千 字	十 上 土 かけ声 点 足音 中 車年 月 国 間 口 兄 早足 外国 山 青 生 言語 出 小川 名 夕方 貝 近 近 近 近 近 口 石 色 日 音 西 大 工 工作 合 今 分 公 学校 大 工 工作 合 今 分 公 父 学校 大 生活 本 当 平 東 半分 市 今 夜空 (年がじよう) 図 エ の め 目 自 今 手 上 八 園 ゆ ム ユ 上と下 本を読む時間かり 言 読 糸 組 雨 電金 図工 体いく 木 音楽 道とく 水生活 火 算数 月 国語 社会 理科 じいさまは、とんぼり…
。 文字の組み立て方、文字の形を取り 上げている項目	 かきじゅん ・にて いる ひらがな ・ますめの なかの かくところ ・ひらがなの ひょう ・じの かたち ・にて いる じ ・文字の かたち ・ かきじゅん ・ かくの ながきと ほうこう ・ 学しゅうの まとめ 	・書きじゅん ・画の 長き、画と 画との 間 ・画の つき方と 交わり方 ・文字の 中心 ・女字の 形 ・学しゅうの まとめ
取り上げられている文字等	いろいろなせん くつ つくし に にじ か かさ へや うた えのぐ そら ともだち はず はな おむすび レモン カメラ レモン カメラ レモン カメラ ロー 上 小 月 人 木 水あそび 火よう日 十 日 ロ 山 五日 七 九 四 見る 子 字 青 一年生 川 山 小学校 夕 名 タやけ 円 音 目なた 白 中 生 耳 千 字 マ はと そら レモン 月 子夫	マ ア ケ か 日 七 子 (点) マ ア ワ ク ソ ツ ン シ ラッコ シーツ ピザ カヌー ココア マラゾン ス ヌ コ ユ 人 大 月 干 会 会う 犬 小犬 赤 赤い花 手 お手玉 自分 星空 こい画 同学 手紙 思う 雨音 羽 山 青 生 言語 出 小川 名 夕方 貝 春 書く 思 魚 顔 会場 名前 思い出 作 近 近い 口 石 色 日 音 西 文 エ 工作 合 今 分 公 父 学校 千 生活 金 図工 体いく 木 音楽 道とく 水 生活 火 算数 月 国語 社会 理科 生活 火 算数 月 国語 社会 理科
	・たのしく かこう ・せんの おわりの かきかた ・じを かきはじめる ところ ・じを かきはじめる ところ ・せんの とちゅうの かきかた ・かくの おわりの かきかた ・かくの とちゅうの かきかた ・かくの ながさと ほうこう ・学しゅうの まとめ	・はじめの 学にゆう ・画の 方こう(かたかなの学にゅう) ・画の 方こう(かん字の学にゆう) ・画の ラき方と 交わり方 ・学しゅうの まとめ
孙	無一沙年	無の事件

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教出】(小学校 書写)

.,	I	
取り上げられている文 字等	(はがき) (原こう用紙) (俳句) (便箋・ふうとう) そっとふきん…	(はがき) 秋風に… 金色の… (かるた) 平和 平和な国 菜の花 ごんは…
d 文字の大きさや配列を 取り上げている項目	・暑中みまい ・セーフティ教室の作文 (原こう用紙) ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・	・けい老の日のはがき ・短歌 ・ぼうさいかるたを作る ・学習のまとめ
取り上げられている文字等	1 二 十 ½ 什 今 六 子 米 消 內 面 中 串 平 米 米 米 油 回 本 华 米 米 市 画 国 教 多 國 回 國 数 函 區 回 國 数 的 超 电	左右 友 有 二川木 景 然 信 類 文 波 決 写 安 委 自然 種類 波音 写真 兆 一兆円 機 機械 飛 飛ぶ 成 成長 部 州 特 当 本 分析 土地 岩山 金銀 努力 記 級 物 期 側 電 念 習 言問 級 物 期 側 電 念 習 言則 系 及 坊 面 職 訓 ※ 教 女 坊 面 職 平和 平和な国 希望 結果 雨雲
c 文字の組み立て方、文字の形を取り 上げている項目	筆順と字形文字の組み立て方	 ・ 筆順と字形 ・ こう筆の学習 筆順と字形 ・ 文字の組み立て方(左右) ・ 文字の組み立て方(選たく) ・ こう筆の学習 文字の組み立て方(単と外) ・ 学習のまとめ
取り上げられている文字等	(繰の太さ・筆圧) ニ ニ ニ エ 川を下る。 大 来 大 本 漢字 木 矢 人 人 身 文集 大 太 漢字 木 矢 ケ 大	(繰の太さ・筆圧) - エ ナ 大 化 気 氷 国 花 階 光 はす はすの花 すなはま 平和 平和な国 氷山 すな
b 点画の書き方を取り上げている項目	・はじめの学習 ・・横画」の筆使い ・・たて画」の筆使い ・・「たて画」の筆使い ・・「おか」と「はな」の筆使い ・・こう筆の学習(「はたい」) ・ひらがなの筆使い ・・ひらがなの筆使い ・・こう筆の学習(「おれ」と「はね」) ・・ないがなの筆でい ・・こう筆の学習(「曲がり」と「おれ」) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- はじめの学習 - はじめの学習 (点画の種類) - 点画の筆使い - ひらがなの筆使い - 学習のまとめ
华	無の卦件	無 4 孙 世

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教出】(小学校 書写)

取り上げられている文字等	今は昔、竹取の 白雲 日記 空る 山に登る 読む 歌う (ポスター) (はがき) 雪がすっかり	歩む 道を歩む 歌う
d 文字の大きさや配列を 取り上げている項目	- [小取物語』を書く ・文字の大きさ (漢字どうし) ・文字の大きさ (漢字と平仮名) ・交字のパスター・現紙に対する文字の 大きさと配列 ・学習のまとめ	・文字の大きさと配列 ・文字の大きさと配列、 点画のつながり ・「林草子」を書く ・文字の大きさと配列、 ・小筆を生かして書く ・好きな言葉を書く ・好きな言葉を書く ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
取り上げられている文字等	草原 屋根道 達 起 題 園 開 画 歯 現 態 逆 建 起 題 園 開 画 歯 を	湖 街 働 衛 衛星 測 予測 術 話術 葉 葉脈 案 案内 属 所属 関 開放 医 区域 団 原因 実現 夢 仲間 旅立ちの時 アジアの仲間 坂
c 文字の組み立て方、文字の形を取り 上げている項目	・文字の組み立て方(中と外) ・文字の組み立て方(中と外)と、穂先の 動き ・硬筆の学習 文字の組み立て方 ・筆順と字形 ・学習のまとめ	・文字の組み立て方(三つの部分) ・硬筆の学習 文字の組み立て方(左 右、上下、中と外) ・好きな言葉を書く ・学習のまとめ ・六年間で学んだこと
取り上げられている文字等	■ 東 刷 児 失 固 区 塩 夫 成 好 漁 康 道 達 (メモ) めこがれ ふれあい 考える子 つばさ	布条 則 比 賀 雷 久 均 夫 職 強 富 然 (メモ) 楽 給 食 (メモ) 楽 給 食 思いやり はずむ心この道や… (短歌) 新立ちの時 アジアの仲間 麻立ちの時 アジアの仲間 体 音 生 工 数 会 図
b 点画の書き方を取り上げている項目	 ・はじめの学習(点画の種類) ・文字の組み立て方(中と外)と、穂先の動き ・ 地場見学のメモ・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	- はじめの学習 (点画の種類) - 話し合いメモ - 文字の大きさと配列、点画のつながり - 文字の大きさと配列、点画のつながり - 小筆) - 小筆) - 小等を含葉を書く - 好きな言葉を書く - 学習のまとめ - ・学習のまとめ - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
孙	継の沙件	無の补件

〇第1・2学年は硬筆のA、第3学年以上は硬筆及び毛筆の内容である。 〇複数の指導事項が重複している項目は、重複して記載している。

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 光村】(小学校 書写)

取り上げられている文字等	
d 文字の大きさや配列を取り上げている項目 取り上げている項目	
取り上げられている文字等 こい ばな ち ら さ き ね れ わ あ め ぬ に も つ くも おに へい (ひらがな五十音) (かたかな五十音) ニ 空 テ 川 バ ツ 三 室 テ 川 バ ツ ニ 三 バ ハ ソ ン ツ シ バ人 ハム ツナサンド シーソー 十二月 パン (字のかたち) 水ぞくかん…	□ 立 気 川 人 林 月 円 雨 中 車 年 十 人 天 月 火 形 手 九 体 足 棒風 手足 水曜日… 気 思 手 両音 金魚 高音 金魚 八 入 文 刀 力 石 右 上 土 青 千 田 白 魚 青 千 田 白 魚 南 月 西 上 下 手 左 寺 本 文 合 二 出口 天空 夏 星 見 上 夜 空 夏に…
 文字の組み立て方、文字の形を取り 上げている項目 ・ひらがなの かきかた(かきじゅん) ひらがなの かきかた(にている ひら ち ら さ き ね れがな) ひらがなの かきかた(ひらがな あつ (ひらがな五十音)まれ) かたかなの かきかた(かたかな あつ (かたかな五十音)まれ) かん字の かきかた(かきじゅん) と かたかな) と かたかな) と かたかな) と かたかな) ・ひん字の かきかた(にている かん字 三 ま ハ ハ ソ と かたかな) ・かん字の かきかた(にている かん字 三 ま ハ ハ ソ と かたかな) ・ かん字の かきかた(にている かん字 三 ま ハ ハ ソ と かたかな) ・ かん字の かきかた(にている かん字 三 ま ハ ハ ソ と かたかな) ・ かん字の かきかた(にている かん字 三 ま ハ ハ ソ と かたかな) ・ かたかな) ・ かたかな) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	 ・点や 画の 組み立て(書きじゅん) く 形 手 九 体 足 ・点や 画の 組み立て(「はらい」の ほうこう) ・点や 画の 組み立て(「おれ」の ほうこう) ・点や 画の 組み立て(「点」の ほうこう) ・点や 画の 組み立て(「点」の ほうこう) ・点や 画の 組み立て(画の 長さ) ・点や 画の 組み立て(画の 長さ) ・点や 画の 組み立て(画の 長さ) ・点や 画の 組み立て(画の ラ方とを交わり方) ・点や 画の 組み立て(画の ラき方と交わり方) ・点や 画の 組み立て(画の フき方と交わり方) ・点や 画の 組み立て(画の フき方と交わり方) ・点や 画の 組み立て(画の フき方と交換り 画の まとなり) ・字の 形(字の 形) ・二年生の まとめ) ・二年生の まとめ)
nている文字等 えんそく バ 文 手 水ぞくかん…	大気四 千人天月火形手九体尼
b 点画の書き方を取り上げている項目 取り上げられ ・はじめに ・ひらがなの かきかた(「とめ」と「はら くつ かい いらがなの かきかた(「まがり」と「お の つの とも そ れ」) ・ひらがなの かきかた(「むすび」) まず ・ひらがなの かきかた(ですび」) ます ・ひらがなの かきかた(ですび」) ます ・ひらがなの かきかた(ひらがな あつ (ひらがな五十音) まれ) ・かたかなの かきかた(かたかな あつ (かたかな五十音) まれ) ・かたかなの かきかた(たかにかな あつ (かたかな五十音) まれ) ・かたかなの かきかた(たかば あつ (かたかな五十音) まれ) ・かたかなの かきかた(「とめ」「はね」「は パ ニ 青 男 大 らい」) ・かん字の かきかた(「とめ」「はね」「は パ ニ 青 男 大 らい」) ・かん字の かきかた(「おれ」「まがり」 目 ヒ 子 ・かん字の かきかた(「おれ」「まがり」 目 ヒ 子 ・かん字の まとめ	・点や 画の 組み立て(点と 画の 名 前) ・点や 画の 組み立て(「はらい」の ほうこう) ・点や 画の 組み立て(「おれ」の ほう こう) ・点や 画の 組み立て(「たり」の ほう こう) ・点や 画の 組み立て(「点」の ほうこ で 点や 画の 組み立て(「点」の ほうこ で 声や 画の 組み立て(原わ 画の 間) ・点や 画の 組み立て(面の つき方と がわり方) ・点や 画の 組み立て(面の つき方と がわり方) ・点や 画の 組み立て(面の つき方と がもとめ) ・二年生の まとめ)
张一孙件	無る沙年

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 光村】(小学校 書写)

d 文字の大きさや配列を 取り上げられている文 取り上げている項目 字等	·文字の 配列(行の中 木 実 答 目 立冬心) ・三年生のまとめ 水玉	- ノートの達人になろう (ノート) ・できているかな - (ノート) ・リーフレットの書き方 (リーフレット) ・漢字どうしの大きさ 日神山地 白馬 - 四年生のまとめ 大地
取り上げられている文字等	1 晴時 地場 妹 姉 杏 村 奈 紹 計 詩 計 詩 村 村 奈 紹 計 詩 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計 計	引車 店 原 3. 妻 5. 表 7. 表 7. 者 表 夏 区 開店 雨雲 竹笛 7. 有 表 夏 区 返
。 文字の組み立て方、文字の形を取り 上げている項目	・漢字の 筆使い(部分の 組み立て方)	 漢字の組み立て方(部分の組み立て方 株(左右)) 漢字の組み立て方(部分の組み立て方 開 間(「かまえ」「たれ」)) 漢字の組み立て方(部分の組み立て方 箱 息(上下)) 字の形(筆順と字形) 字の形(画の方向) こう筆のまとめ 四年生のまとめ 四年生のまとめ
取り上げられている文字等	に エ 日 木 小 元 上 上 (編・声) (本ほらい) ト ト に 一 三 土 王 下 上 日 画 回 古 木 合 屁 矢 小 京 原 少 元 メエ	三 士 日 木 培 元 小 鎖
F b 点画の書き方を取り上げている項目	・漢字の 筆使い(点画の しゅるい) ・漢字の 筆使い(「横画」) ・漢字の 筆使い(「たて画」) ・漢字の 筆使い(「おれ」) ・漢字の 筆使い(「左はらい」) ・漢字の 筆使い(「左はらい」) ・漢字の 筆使い(「右はらい」) ・漢字の 筆使い(「点」[はね」) ・漢字の 筆使い(「点」[はね」) ・漢字の 筆使い(こう筆の まとめ)	・いつも気をつけよう(点画の種類) ・字の形(画の方向) ・ひらがなの筆使い(「結び」) ・こう筆のまとめ ・四年生のまとめ
孙	無の卦件	紙4孙併

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 光村】(小学校 書写)

d 文字の大きさや配列を 取り上げられている文 取り上げている項目 字等 ・文字の配列(文字の 読む 大きさ(漢字と仮名)) ・ めさせ! 新聞記者 (新聞) ・文字の配列(用紙に 飛行 ・ まとめ(五年生のまと が) ・ まとめ(五年生のまと め) ・ まとめ(五年生を送る プログラム・ 会に向けて) 写真立て)	・文字の配列(用紙に さみだれを あつめて合った文字の大きさと 早し… 配列) ・伝えるって、どういうこ (ポスター・レおり)と? ・通信文を見てみよう (ポスター・メール)・事写ブック(1年生から6年生までの学習)・まとめ(六年生のまと 旅立ちの朝め)・まとめ(今の思いを書 (カレンダー・黒板・き残そう)
取り上げられている文字等 ふるさと 原 馬 成長 直 友達 と 原 馬 成長 支 波 印 節 年 芽 度 席 戦 機	 は 米 有 臣 版 快晴 動 湖 街角 (カレンダー・黒板・作品集・色紙)
 文字の組み立て方、文字の形を取り上げている項目 ・字の形(点画のつながりと字形) ・字の形(準順と字形) ・漢字の組み立て(部分の組み立て方(によう)) ・漢字の組み立て(こう筆のまとめ) ・まとめ(五年生のまとめ) ・まとめ(六年生を送る会に向けて) 	 ・点画のつながり(筆順と点画のつなが 」 り) ・漢字の組み立て(部分の組み立て方 (三つの部分)) ・書写ブック(1年生から6年生までの学習) ・まとめ(六年生のまとめ) ・まとめ(今の思いを書き残そう)
取り上げられている文字等 い ふるさと (手紙・メモ・ノート・ポスター) (メモ) (メモ) (平仮名五十音表) (片仮名五十音表) 近づく春 (プログラム・寄せ書き・写真立て)	ゆり きずな きずなを… 比 快 兆 有 臣 版 快晴 旅立ちの朝 (カレンダー・黒板・作品集・色紙)
b 点画の書き方を取り上げている項目 ・字の形(点画のつながりと字形) ・書くときの速さ ・インタビューメモの書き方 ・漢字のいろいろな書き方 ・平仮名や片仮名の筆使い ・まとめ(五年生のまとめ) ・まとめ(六年生を送る会に向けて)	 ・点画のつながり(点画のつながりと読みやすさ) ・点画のつながり(筆順と点画のつながり) ・書写ブック(1年生から6年生までの学習) ・まとめ(六年生のまとめ) ・まとめ(今の思いを書き残そう)
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・<l< td=""><td>乗る事件</td></l<>	乗る事件

〇第1・2学年は硬筆のみ、第3学年以上は硬筆及び毛筆の内容である。 〇複数の指導事項が重複している項目は、重複して記載している。

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 日文】(小学校 書写)

取り上げられている文字等									
d 文字の大きさや配列を取り上げている項目									
取り上げられている文字等 こい さくら ともだち いちねんせい も へ に ふ ち ぬ ね み みち ぬりえ こ 川 十 音 空 八 竹 土 木 力 九 左 右 目 二 円 犬 糸 四 雨 土 白くま ーりん車	(17,70,70,70,70,70) も モ や そ り リ ト ナ ハ ハ 三 高 赤ぐみと…	わ ね れ さき い り あ め はほま 空 寺 じ ま 空 寺 う ツンソクタナメア マヌ っ 干・キ	(ひらがな五十音・かたかな五十音) 土 上 古 社 点 足 走る 売店 ************************************	歌声長 丸 北 母 弓 鳥 方角目 四 円 人 月 心 雨 山 森林屋が光る	千 牛 糸 山里 立 広室 音楽王 生 書 出 止 夕 名 青空 場外干 人 月 作文 午後 毛 活 文 合田 扇		心 恐大 六 島 学校 点数 小 太 立 高鳴 馬 田 青 朝 円 田 黒 魚を買う	트 H H H H H H H H H H H H H H H H H H H	FF 小鳥 時計 用紙 馬車 交通学校に…
 文字の組み立て方、文字の形を取り上げている項目・ひらがな(かきじゅん)・ひらがな(かたち)・ひらがな(ひらがなの ひょう)・かん字(かきじゅん)・かん字(かたち)・かん字(かくの ながさと ほうこう)・かん字(かくの ながさと ほうこう) 	・一年生の まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ひらがなと かたかな(にて いる ひら がな) ・ひらがなとかたかな(にて いる かた かな)	がなとかたかな(ひらがな・かたか ひょう) じゅん	・かん字(まちがえやすい 書きじゅん) ・かん字(形)	・かん字(中心) ・かん字(画の 長さ) ・かん字(「左はらい」の 方こう)	・かん字(「おれ」の 方こう) ・かん字(「まがり」と「そり」の 方こう)	・かん字(「点」の 方こう)・かん字(画の 間)	・かん字(画の つき方と 交わり方)	・二年生の まとめ
が た と り いし か め ゆ ん り で よ よむ 言 普) メ カ 周 米 上と下	目学 在たば オーナーロー 点がら 三学 在たば エーザー 本 書い山 名まえ ハーモニカ ニ・リ メン・オード フーセー エージャンジ コロッケ セース オール 見 よ 小 子 ボぐみと… 見 よ ル・子 ホぐみと…	ヘ ニ り ク か オ うさぎ ボダン カメラ チューリップ… え フ の ヒ ま あひる レモン ピアノ ェ す な ハムスター…	がな五十音・かたかな五十音) - 七 花火 夜空 - 書 二 、 7 タ = m 増加		出 画先 銀 心 色紙 鬼学 光 花 敛 風光 幾 心 色紙 鬼学 光 花 敛 風心 思	5	会 X 公 工作 ねんエ 듐白 左右ロ 日 日 日		
ている項目 こ みよう) まがり) まがり)	がです(かくの ながさと ほうこう) ・かん字(かくの ながさと ほうこう) ・かたかな(かたかなの かきかた) ・かたかな(かたかなの ひょう) ・一年生の まとめ	・ひらがなと かたかな(画の おわり) ・ひらがなと かたかな(画の とちゅう)	・ひらがなと かたかな(ひらがな・かた かなの ひょう) ・かん字(画) ・カ・マ(而の 巨さ)		・かん字(まがり」と「そり」の 方こう)・かん字(「占」の カニュ)	í : :	・かん字(画の つきカと 父わり方)・二年生の まとめ		
III	- 孙 世				第2割	· 件			

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 日文】(小学校 書写)

取り上げられている文字等	水 空 大 元 星空 立冬 半 音 会 前 書 台 火 具 名月を取って… さるも木から… さるも木がら… まが高い カたしの名前は…	白馬 日進月歩 細く長い道 : 日本代表の… 二組の目標… 歩み
d 文字の大きさや配列を 取り上げている項目	・文字の配列(文字の 中心) ・文字の配列(文字の 大きさと 行の中心) ・文字の配列(横書き の書き方)	・文字の大きさと配列 に
取り上げられている文字等	小同中子米向申安樂問事 海海人 牛肉 國車 海水 牛肉 國車 火田 超站 岩 黄木田 心 洗礼親 列定 筆 兄 魚 原 犀 饭起 閨 風 図 園 医 学級新聞 風力発電 水玉 対 等 速水玉 対 等 速	先 完 花 兆 月光 反 名 返 夏 冬 客 右 有 佐 希 奈 左 右 発 初 発表 初日 必要 平 羊 美 六 全 內 関 章問題 国語辞典 朝 列 倍 顯 引 陸 觀 別 時 短歌 外部 切 印 取 加 味 塩 配,
。 文字の組み立て方、文字の形を取り 上げている項目	・字形の整え方(筆じゅん)・字形の整え方(組み立て方)・三年生のまとめ	・点画の組み立て方(筆使いと字形) 法 ・点画の組み立て方(画の方向) な ・字形の整え方(筆順と字形) 必 ・部分の組み立て方(字形の整え方(文 中 字のつり合い)) ・部分の組み立て方(左右の組み立て方 注 ・部分の組み立て方(左右の組み立て方 注 ・部分の組み立て方(上下の組み立て方 だ ・部分の組み立て方(上下の組み立て方 だ ・部分の組み立て方(上下の組み立て方 だ ・部分の組み立て方(上下の組み立て方 だ ・部分の組み立て方(上下の組み立て方 だ ・部分の組み立と方(上下の組み立て方 京 ・部分の組み立と方(上下の組み立て方 京 ・部分の組み立と方(上下の組み立て方 京 ・部分の組み立と方(形の変化) は ・四年生のまとめ 歩
取り上げられている文字等	(いろいろな線) (横とたての線) ((かろいろな太さの線) ー ニ 三 三 下 井 田 国 ロ 回 人 会 大 か 点 ボ にル レモン ばル レモン げ ひ か か カ つり ゆめ	ー 川 小 入 日 式 人 元 犬 光 光 先 完 花 兆 月光 太 名 返 夏 冬 客 はず すなば はず すなば い こ り け そ ろ え ひ れ す まなみ む ほたる かわせみむつごろう (ひらがな五十音) 歩み
b 点画の書き方を取り上げている項目	 ・筆で書いてみよう(いろいろな線) ・筆で書いてみよう(ほ先の向き) ・漢字の筆使い(横画) ・漢字の筆使い(木で画) ・漢字の筆使い(れるい) ・漢字の筆使い(はない) ・漢字の筆使い(はなと点) ・漢字の筆使い(はなと点) ・漢字の筆使い(はなと点) ・漢字の筆使い(はなとた) ・漢字の筆使い(せからかい曲線) ・ひらがなの筆使い(やわらかい曲線) ・三年生のまとめ 	・点画の組み立て方(点画の種類) ・点画の組み立て方(筆使いと字形) ・点画の組み立て方(画の方向) ・ひらがなの筆使い(むすび) ・ひらがなの筆使い
孙	無の卦件	無4孙母

「別紙2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 日文】(小学校 書写)

取り上げられている文 字等	人生は紙飛行機… 読む、本を読む 実りの秋 実りの秋に感謝… 出発 登山 前進 わたべ歌 今は昔…	: 強い決意を秘める 名も知らぬ… 地球はなぜ… 名月や池をめぐりて… タやけ雲 喜びの声 永遠 将来の夢 世界 伝統文化 誰かの歌が…
d 文字の大きさや配列を 取り上げている項目	 ・字形の整え方(自分の文字と向き合って) ・文字の大きさと配列(文字の大きさと配列(文字の大きさ) ・文字の大きさと配列(配列) ・学習をいかして(五年生のまとめ) ・学習をいかして(自分の力で) 	・はじめに(自分の文字 強い決意を秘めると向き合って) 名も知らぬ… ・配列(行の中心と字 地球はなぜ… ・配列(大字の大きさと 名月や池をめぐり・系白) タやけ雲 喜びの」・学習をいかして(六年 永遠 将来の夢生のまとめ) ・学習をいかして(自分 世界 伝統文化の力で) ・学習をいかして(自分 世界 伝統文化の力で)
取り上げられている文字等	回 月 心 止 万 山 言 書 夏 冬 司 礼 成 皿 自 魚 口 日 主 交 平 会 具 浅 語 列 等 星 區 屋 近 間 園 医 三 川 用 由 小 向 中 本 森 楽 新学期 火 畑 災 格の季節 本 葉 里 幸 春夏秋冬 有言集行	主人公 成長 地球 生命 星空 速度 名も知らぬ… 以 責 解 置 固 条 香 限 静 則
c 文字の組み立て方、文字の形を取り 上げている項目	・字形の整え方(字形を整えるポイント) ・字形の整え方(点面の組み立て方) ・字形の整え方(前分の組み立て方) ・字形の整え方(向外の組み立て方) ・字形の整え方(向外の組み立て方) ・字形の整え方(自分の文字と向き合って) ・学習をいかして(五年生のまとめ) ・学習をいかして(自分の力で)	・はじめに(自分の文字と向き合って) ・字形の整え方(字形を整えるポイント) ・字形の整え方(部分の組み立て方) ・字形の整え方(三つの部分の組み立て方(3) ・字形の整え方(三つの部分の組み立て方(3) ・字形の整え方(まちがえやすい筆順) ・字形の整え方(まちがえやすい筆順) ・字形の整え方(まちがえやすい筆順)
取り上げられている文字等	成長 感想 歴史 もえぎ いろはにほへと… (手紙・黒板・ポスター・メモ・記録) 出発 登山 前進 わたべ歌 今は昔…	・はじめに(自分の文字と向き合って) きずな 名も知らぬ… ・書くリズム(点画のつながりと筆順) 飛ぶ 春はあけぼの… ・学習をいかして(六年生のまとめ) 永遠 将来の夢 ・学習をいかして(自分の力で) 世界 伝統文化 誰かの…
b 点画の書き方を取り上げている項目	・書くリズム(ほ先の動きと点画のつなが 成長 感想 歴史 い) ・書くリズム(ほ先の動きと点画のつなが もえぎ いろはにほへと… り) ・書く速さのちがい ・学習をいかして(五年生のまとめ) ・学習をいかして(自分の力で) 前進 わたべ歌 今は昔・	・はじめに(自分の文字と向き合って) ・書くリズム(点画のつながりと筆順) ・学習をいかして(六年生のまとめ) ・学習をいかして(自分のカで)
孙	継 0 孙 仲	継の計件

〇第1・2学年は硬筆のみ、第3学年以上は硬筆及び毛筆の内容である。 〇複数の指導事項が重複している項目は、重複して記載している。

「別紙2-2」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東書】(小学校 書写)

f 発展的な内容を取り上げている箇所 	具体的な学習の内容						
f 発展的な内容	取り上げている内容						
学 e 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くことを取り上げている内容 (**1 当なもい、第 1 当なもいにはまましな)	年 (第1字年から第4字年までは関連する内容)	・かきぞめをしよう(フェルトペン) 第・すいしょようしのつかいかた(えふでなど) 1 学 年	・いろいろな道具をつかって書いてみよう(絵筆など) 第・書きぞめをしよう(フェルトペン) 2・水書用紙のつかい方(絵筆など) 年	・三年のまとめ(えん筆・フェルトペン)344	・年賀状を書こう(小筆) 第・四年生のまとめ(えん筆・フェルトペン) 4 学 年	 ・目的に合った筆記具(えん筆・色えん筆・フェルトペン・フェルトペン太・ボールペン・ 筆) ・分かりやすく効果的に伝える方法(フェルトペン) ・委員会活動を伝えるリーフレットを作ろう(使う筆記具に気をつける) ・五年生のまとめ(小筆・フェルトペン) ・、九年生におくる言葉を書こう(使う筆記具をくふうして) 	・発表のためのポスターを書こう(筆記具を考えて) 第・六年生のまとめ(フェルトペン・小筆) 9 学

「別紙2-2」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 学図】(小学校 書写)

f 発展的な内容を取り上げている箇所 取りトげている内容						「行書」で書いてみよう
学 B的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くことを取り上げている内容 (第1学年から第4学年までは関連する内容)	··· か犬	・いろいろなひっきぐ(えんぴつ・水ふで・チョーク・クレヨン・サインペン) 第・書ぞめをしよう(フェルトペン・サインペン) 2・水ふでをつかってみよう(水ふで) 年	紙の沙井	・フェルトペンで「論語」を書こう(フェルトペン)4年	(いろいろな筆記用具(毛筆・筆ペン・サインペン・フェルトペン・ボールペン・えん筆・ 第 色えん筆・チョーク) 5 ・感謝の気持ちを伝えよう(筆記具の選択) 学・読みやすく書こう(筆記具の選択)	・作品や資料などを作ってみよう(筆記具の選択) 第・読みやすく書こう(筆記具の選択) 6 学

「別紙2-2」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 教出】(小学校 書写)

_

「別紙2-2」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 光村】(小学校 書写)

শ	● 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くことを取り上げている内容	f 発展的な内容を	f 発展的な内容を取り上げている箇所
件	(第1学年から第4学年までは関連する内容)	取り上げている内容	具体的な学習の内容
継一沙併	・フェルトペンでかこう(フェルトペン) ・水ふででかいてみよう(水ふで)		
第2学年	・水ふでで書いてみよう(水ふで・絵ふで)・フェルトペンで書こう(フェルトペン)	・筆で書いてみよう	・筆でいろいろな線を書く
第の学年			
無 4 沙 母			
第5学年	・筆記用具を使い分ける(筆・筆ペン・フェルトペン中・フェルトペン細・ボールペン)・大年生を送る会に向けて(筆・筆ペン・フェルトペン大・フェルトペン中・フェルトペン網・ボールペン・色えんぴつ)(色紙・模造紙・画用紙)		
熊の沙年	・短歌を書こう(フェルトペン・筆ペン) ・筆記具図かん(えんぴつ・色えんぴつ・シャープペンシル・ボールペン・フェルトペン 細・フェルトペン中・フェルトペン大・筆・筆ペン)(ノート・画用紙・メモ帳・付せん)	• 行書	・速く、読みやすく書くには

「別紙2-2」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 日文】(小学校 書写)

小	e 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くことを取り上げている内容	f 発展的な内容を	発展的な内容を取り上げている箇所
卅	(第1学年から第4学年までは関連する内容)	取り上げている内容	具体的な学習の内容
無一沙年	・いろいろなひっきぐ(えんぴつ・フェルトペン) ・年がじょうをかこう(フェルトペン) ・かくのかきかたをれんしゅうしよう(すいしょふで)		
無の沙年	・いろいろな筆記具(えんぴつ・フェルトペン) ・画の書き方をれんしゅうしよう(水書筆) ・水書きシートでれんしゅうしよう(水書筆)	三年生から毛筆がはじまるよ	・筆を使ったいろいろな線
第3学年			
第4学年			
第5学年	・いろいろな筆記具(えん筆・フェルトペン・ボールペン・筆・小筆・筆ペン・絵の具筆・カラーフェルトペン) ・けいじ物の書き方(筆記具の選択)	・「行書」つて何?	・「行書」の書き方
第6学年	・目的に合った筆記具(えん筆・毛筆・小筆・フェルトペン・細・フェルトペン太・カラーフェルトペン・ボールペン・シャープペンシル・筆ペン・絵の具筆)・掲示物の書き方(筆記具の選択)	・「行書」をなぞってみよう	・「行書」の書き方

事写)
(小学校
【(2)構成上の工夫】
「別紙3」

構成上の工夫	オ その他	・全学年の巻頭にイラストマップを掲載し、1年間の学習の見通 しを示している。また、第3学年以上では、「書写のかぎ」という インデックスを設け、学習する書写の内容や用語を明らかにしている。 ・巻末では、「平仮名表」「片仮名表」「ローマ字表」「当該学年までに学習する内容」「〇年生で学習する漢字」「〇年生(前学年)で学習した内容」「〇年生で学習する漢字」「〇年生(前学年)で学習した内容」「高き初め」等を資料として掲載している。第1学年では、付録に「水書用紙」を使用している。	・巻末では、「書写の資料館」というページを設け、「平仮名表」 「片仮名表」「ローマ字表」「〇年生で学習する漢字」「手紙や はがきの書き方」「都道府県名を書こう」「書き初め」等を資料 として掲載している。第1学年では、付録に「水書用紙」を使用 している。 ・第2学年から第5学年までに、「なぜ?なに?書写の不思議」 というページを設け、学年の実態に応じた文字言語の資料を 示している。	・巻頭では、「町の文字たんけん」(第3学年)、「文字の旅」(第6学年)等、学年の実態に応じた文字言語の資料を掲載している。 いる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 ・巻末では、「手紙や封筒の書き方」「原稿用紙の書き方」「平仮名表」「ローマ字表」「〇年生で学習する(ならう・学ぶ)漢字」「〇年生(前学年)で学習した(学んだ)漢字」「書き初め」等を資料として掲載している。第1学年では、付録に、水書用紙」を使用している。 ・第4学年から第6学年までの巻頭では、「こんなことはないかな」という内容を扱い、学年の実態に応じた文字言語の資料を示している。 	・巻末では、「国語の広場」「生活と書写」「平仮名表」「片仮名表」「〇年生で学習する漢字」「〇年生(前学年)で学習した漢字」等を掲載している。第1及び第2学年では、付録に「水書きシート」を使用している。 ・全学年で「言葉の窓」というページを設け、学年の実態に応じた言葉の窓」という。
	エ デジタルコンテンツ の扱い	・二次元コードを採用し、 インターネットを活用し た学習が用意されている。	・二次元コードを採用し、 学習の参考となる情 報をインターネットで 見ることができる。	・「まなびリンク」という ニ次元コードを採用 し、学習に役立つ情 報をインターネットで 見ることができる。	・二次元コードを採用し、 学習の参考となる動 画等の資料がインター ネット上に用意されて いる。	・「動画のマーク」を設 け、インターネット上 に学習の参考となる 資料が用意されてい る。
	ウ ユニバーサルデザイ ンの視点	・カラー・バリアフリー、ユニバーサルデザインフォントを採用している。	・ユニバーサルデザイ ンの観点から、色使い やフォント、レイアウト 等に配慮して作成し ている。	・カラーユニバーサルデ ザイン、ユニバーサル デザインフォントを採 用している。	・カラーユニバーサルデザイン、ユニバーサルデザイン、ユニバーサルデザイン書体を採用している。	・カラーユニバーサルデザインを採用している。
	イ「主体的・対話的で深い学び」の実現 に向けたエ夫	・全学年で、単元ごとに、毛筆又は硬筆 のねらいを明らかにするとともに、「見 つけよう」「確かめよう」「生かそう」「話 し合おう」「広げよう」という学び方を示 している。	・全学年で、単元ごとに、毛筆又は硬筆 のめあてを示すとともに、「確かめて書 こう」「考えて書こう」「生かして書こう」 「ふり返ろう」という学習の進め方を示 している。	・全学年で、単元ごとに、毛筆又は硬筆 のめあてを示すとともに、「見つける・く らべる」「書く・たしかめる」「ふり返る・ 伝え合う」「広げる」という学習の進め 方を示している。	・全学年で、単元ごとに、毛筆又は硬筆のめあてを示すとともに、「書き方の原理・原則を考え」「毛筆で書いて確かめ」「硬筆に生かす」という学習過程を示している。	・全学年で、単元ごとに、毛筆又は硬筆 のめあてを示すとともに、第1及び第 2学年では、「かんがえる」「たしかめ る」「いかす」という学習の進め方を示 している。また、第3学年から第6学年 までは、「試し書きをする」「考える」 「確かめる」「まとめ書きをする」「、 かす」「ふり返る」という学習の進め方 を示している。
れている		・正月・明るしい心(3年) ・平和・美しい空(4年) ・出発・強い決意(5年) ・希望・伝統を守る(6年)	・お正月(3年) ・美しい心(4年) ・大切な命(5年) ・夢の実現(6年)	・正月・友だち (3年) ・元気・美しい空 (4年) ・初春・世界の国 (5年) ・理想・伝統を守る(6年)	 ・正月・友だち・はつ春・ゆめ(3年) ・出発・明るい・心・美しい空(4年) ・希望・新しい風・平和な国(5年) ・感謝・将来の夢・進む勇気(6年) 	・正月・生きる力(3年) ・平和・元気な声(4年) ・美しい空・心を開く(5年) ・豊かな心・希望の朝(6年)
項目発行者		展	新- 新-	教 田	光	∀